

年度 2008 学期 前期	曜日・校時 木曜-3校時	必修選択 選択	単位数 2
授業科目/(英語名)	人間の科学(幼児期 - 不思議な世界 - ) Human Sciences(Preschool Children - Interesting world - )		
対象年次 1・2年次	講義形態 講義	教室	
対象学生(クラス等)	全学部	科目分類 人間科学科目	
担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 担当教員: <b>井口 均</b> / Eメールアドレス: / 研究室: 教育学部 井口研究室 / TEL: 095-819-2388 / オフィスアワー: 毎週水曜日 17:40 ~ 18:40			
担当教員(オムニバス科目等)			
授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標 授業のねらい: 1) 幼児に対する好奇心・探究心を引き出す 2) 幼児保育・教育の重要性の理解と基本知識  授業方法: 1) 主に講義形式で行う 2) 現在問題になっている具体的トピックスについて学生間討論を数回行う予定 3) 映像資料を見てコメントを書くこともある 授業到達目標: 幼児期の発達特殊性が何か、この時期に育つ主要な「知力」の中身と人格発達との関連性は何か、幼児期の保育・教育がもつ小・中学校教育との共通性と相違点などについて、説明できる。			
授業内容(概要) / 授業内容(毎週毎の授業内容を含む) 授業内容(概要) 人間の赤ちゃんがきわめて特殊な状態で生まれ落ち、生後の成長する姿にも不思議な現象が生じることが意味することをまず理解する。その上で、その後出現する主な「知力」が何で、どのように関連しながら、子どもの内面世界と外界への働きかけが複雑なものとなっていくのかを考える。さらにこの幼児期に育つ「知力」の育成を担う保育・教育とはどのような内容と方法によってなされるかについて基本事項を理解する。  第1回: 誕生までの奇跡 第2回: 赤ちゃん・乳児に見る不思議な発達現象 第3回: 人間の出産時に見られる特徴と人間の「知力」の関係 第4回: 乳児に芽生える「知力」(1) 第5回: 乳児に芽生える「知力」(2) 第6回: 幼児前期に芽生える「知力」(1) 第7回: 幼児前期に芽生える「知力」(2) 第8回: 幼児後期に芽生える「知力」(1) 第9回: 幼児後期に芽生える「知力」(2) 第10回: 幼児の発達に関する補論 第11回: 幼児保育・教育 源流 第12回: 幼児保育・教育 制度 第13回: 幼児保育・教育 保育・教育の内容 第14回: 幼児保育・教育 保育・教育の内容 第15回: まとめ			
キーワード	出産時の特殊性、乳幼児、「知力」、幼児保育、幼児教育		
教科書・教材・参考書	独自に作成したプリント資料 参考書として、清野博子著「子育ての発達心理学」講談社新書 2002年		
成績評価の方法・基準等	授業中での学習課題に対する積極的態度と授業への貢献度 20% 中間小考査(6) 60% レポート 20%		
受講要件(履修条件)	教育学部幼稚園教育コース所属の学生は履修すること		
本科目の位置づけ / 学習・教育目標			
備考(準備学習等)			